

全国中学生ハンドボールクラブカップ2022
出場希望エントリーチーム監督（出場チーム） 各位

日本ハンドボール協会指導普及部
育成委員会 委員長 竹内 貞明
（公印省略）

全国中学生クラブカップ2022における指定宿泊制度について

日頃より本協会の諸活動にご理解とご支援を賜り感謝申し上げます。

この度は、全国中学生ハンドボールクラブカップ2022に出場希望エントリーして頂き感謝申し上げます。日頃からの熱心なご指導と中学生たちの懸命の努力が実り、全国大会への道が開かれたことに、心よりお慶び申し上げます。

さて、本協会においては出場選手、引率者及びチーム役員の宿泊では、適切な危機管理対応（感染症・自然災害等）を確保するために「指定宿泊制度」を導入しております。その主な理由は下記に示すとおりです。

本協会としては様々な条件の中で、一定の宿泊環境を数多く準備するために、大会数年前から本協会を選定した旅行業者と契約し、宿泊確保に努めております。また、旅行業者には指定宿泊に対する事前指導や安全確認等を行っていただいております。特に、危機管理対応が求められる事態となった場合、全選手の宿泊先を把握しておくことも重要なことと考え、当制度を導入しております。

個々のチームの立場からは、試合会場との距離、宿泊の施設等で希望どおりにはならないこともあるかと思いますが、様々な宿泊環境で開催する大会であること、全ての参加者が公平な宿舎確保をすること、そして中学生教育の一環としての活動であり、定められたルールの中で参加することをご理解いただき、指定宿泊制度の遵守をお願いいたします。

記

1 指定宿泊とする主な理由

- ①適切な危機管理対応の確保 ②緊急連絡・指示・連絡等の一本化を図る ③統一料金の確保
④全選手の宿泊先確保 ⑤旅行業者間との連携強化 ⑥本大会への協賛・協力関係確保

2 指定宿泊制度遵守を求める根拠

- ①全国中学生ハンドボールクラブカップ2022開催要項に次の分が明記されている。

「宿泊については、別紙宿泊要項による。適切な危機管理対応（感染症・自然災害等）を確保するため、必ず、（公財）日本ハンドボール協会が定める業者を通して宿泊すること。（指定外の宿泊施設の利用は認めません。）」

- ②大会申込にも次の文が明記されている。

「上記の者は、本競技大会の参加申込に際し、開催要項に記載の内容を確認し同意を得ています。又、宿泊については、宿泊要項を厳守し申し込みます」

3 問い合わせ先（メール送信の際、件名…チーム名、署名…代表者名・連絡先等の記載が必須）

担当者 公益財団法人 日本ハンドボール協会 中学生専門委員会中央委員（クラブカップ担当）
クラブ部会副部会長 星野真也

連絡先 E-mail：zenchu.club@gmail.com